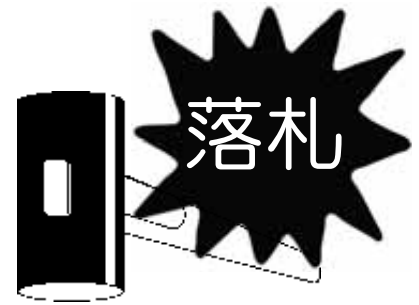


インターネット公売を開始します。

滞納処分の一つにインターネット公売があります。

インターネット公売とは、行政機関が税金などの滞納者から差し押さえた財産を、インターネットを利用して、国税徴収法などに基づき売却（公売処分）する手続きです。

町は今年からヤフーオークションの官公庁オークションを利用して、インターネット公売を開始します。



インターネット公売のメリットは？

この公売はインターネットを通じて広く全国へ情報を提供することができ、多数の入札者を確保することができるため、入札者同士のせり売りで、より高い金額での落札が期待できます。

その売却金額を滞納された税金に充てるため、徴収率の向上に繋がることになります。

◆インターネットオークションに参加するには

参加申し込み期間内に希望する物件ごとに所定の手続きを行なうことにより、その後の入札、せり売りに参加することができます。

◇インターネットを使用できる環境が必要です。

またヤフー株式会社のシステムを利用するため登録（無料）が必要となります。

◇実施行政機関ごとの公売ガイドラインへの同意が必要です。

◇町の入札時期などについては、実施内容が決まり次第、ホームページなどでお知らせします。

公売実施



検索と差押

現金、預貯金などのほか、その財産を売るなどして現金化できる財産を必ず見つけ出します。

【検索】

徹底的に財産調査や身辺調査をしても、財産を発見できない場合、財産を隠し持っている場合などは自宅や事業所を「検索」します。

予告なく複数人で自宅や会社に入り、価値があるものなどを搜索し差し押さえます。

差し押さえた財産はインターネットオークションで公売したり、預貯金や給与などの金銭債権は取り立てを行なって滞納税金に充てます。

公売で財産を売却されるなんて…何だかわかいそうと思うかもしれませんが、でも、町民のほとんどの人はきちんと納税しています。払わない人の中には、本当は払える財力があるにもかかわらず払わない人がいます。そのような人たちを許すことはできません。

